

世にも奇妙な物語（1990）

メディア TV

ジャンル ホラー サスペンス

製作国 日本

色彩 Color

1990/04/19 ~ 1990/09/20

TV放映

木曜日

20:00~20:54

フジテレビ

【解説】

深夜枠で健闘していた『奇妙な出来事』を1時間枠に拡大、各エピソードに豪華ゲストを迎えることでゴールデンタイム進出を果たした番組。各話完結、3話で1時間を構成するオムニバス形式のドラマで、ストーリーテラーとして各話冒頭またはラストにタモリが登場する。ヒッチコックのように、ドラマ内にもエキストラとして顔を見せるのが話題となった。好評につき、第3期までシリーズがあるほか、スペシャル枠での特別編が多数製作されつづけている。ホラー色の強いエピソードが売り物になってはいるが、緊迫する心理ドラマ、心温まるファンタジー、SF、コメディなど、ストーリーのバリエーションは多彩である。特撮は多くなく、ビデオ合成が主だが、要所要所に効果的に使用されている。制作が、共同テレビほか、大映、東宝など、週ごとに変わり、競作的な色合いを出していたことも特徴といえる。

【クレジット】

監督 星護

落合正幸

鈴木雅之

小椋久雄

脚本 土屋斗紀雄

戸田山雅司

出演 森田一義